



大阪府 (株)クボタ

『海外現地精米による日本産米の需要拡大』

【主な品目】

コメ(玄米)

【主な輸出先国・地域】

香港、シンガポール、ハワイ 他

【輸出取組の概要】

- ◆ 全国各地の稲作農家様と栽培契約した新規需要米(輸出用)を輸出。
- ◆ 海外拠点での現地精米体制を確立し、平成24年に香港での日本産米輸出事業を開始。
- ◆ 更なる市場拡大を目的に、平成25年にはシンガポール、令和6年にはハワイに拠点を設立した。

【輸出実績】(クボタグループのみの実績)

	輸出量(t)	出荷時期
令和5年度	6,159	通年
令和4年度	5,480	
令和3年度	5,206	

【効果があった取組】

- ・大手日本食チェーン店及びローカル卸売店等、大口顧客への販売を強化。
- ・国内の自治体と連携し、海外現地で日本産米のプロモーション活動を実施。飲食店や一般消費者向けに認知度を向上させた。

【取り組む際に生じた課題】

- ・これまでの輸出米は、ほとんどが国内精米された状態で輸出されており、長距離輸送後の現地販売に耐えうる品質確保が難しいという課題が生じていた。
- ・海外現地では日本産米の「計る、研ぐ、浸す、蒸らす」といった炊飯方法は複雑で、炊飯状態での高品質な日本産米の提供は難しい状況。

【生じた課題への対応】

- ・輸出相手国の需要見通しを立て、品質管理において有利な『玄米輸出・現地精米』のスキームを確立。
- ・飲食店へ全自動洗米炊飯器や酢合わせ機などの厨房機器を提案。

【対応の結果】

- ・新たな玄米サプライチェーンを構築し、精米したてで新鮮な日本産米を安定的に供給する事が可能になった。
- ・日本国内同等の品質で供給が可能となり、高い顧客満足度を獲得した。
- ・業務用炊飯機器の普及により、炊飯品質が向上し、需要拡大に繋がった。

【今後の課題・展望】

- ・更なる新規海外拠点(輸入・精米・販売会社)を検討していく。
- ・多収品種の採用や低コスト生産を実現し、価格対応力の向上を図る。



香港店頭精米販売イベント



シンガポールの精米設備



ハワイで販売している「クボタのお米」

【ウェブサイト】(株)クボタ: <https://www.kubota.co.jp/>

久保田米業(香港): <http://kubota-rice.com.hk> KUBOTA RICE INDUSTRY(SGP) <http://kubota-rice.com.sg/>

KUBOTA RICE INDUSTRY(HAWAII) <https://kubota-rice-hi.com/>

【連絡先】担当者名: 神田、佐藤 TEL: 06-6648-3809